



「ゼロカーボン北海道」 実現に向けた北海道の 取組等について

「ゼロカーボン北海道」実現に向けた意識調査



道民の皆様のゼロカーボンに対する認知度や取組を把握するための意識調査を行いました。

- ・調査期間 : 令和4年(2022年)4月26日(火)~5月26日(木)
- ・調査方法 : インターネットによる簡易調査及び街頭調査
- ・調査対象 : 道内在住の10代以上の男女
- ・回答者数 : 1,590名



「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた道民の意識調査(第1回)結果

2022年6月
環境生活部 ゼロカーボン推進局
ゼロカーボン戦略課

URL :

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/zcs/ishikityosa.html>

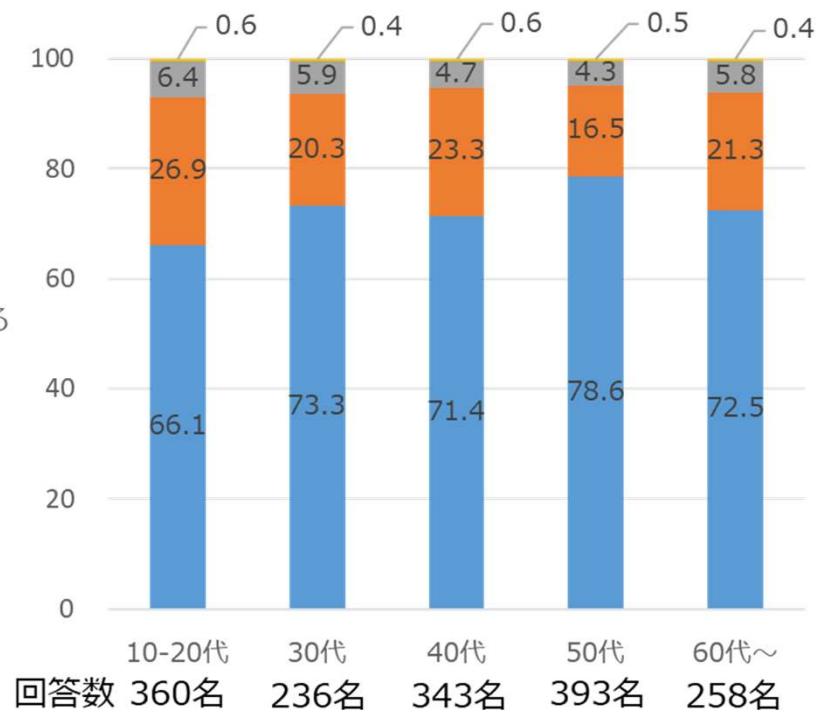
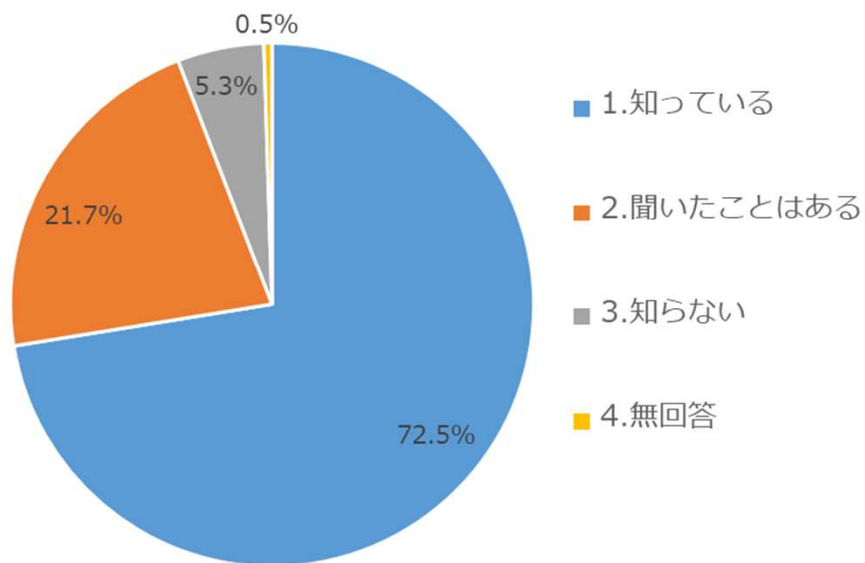
「ゼロカーボン北海道」実現に向けた意識調査

問：ゼロカーボン、カーボンニュートラル、脱炭素(以下、「ゼロカーボン」と言う)という言葉を知っていますか。

「知っている」72.5%と「聞いたことはある」21.7%。

「知っている」という回答の最大が50代の78.6%で、最少は10～20代の66.1%となった。どの年齢においても、比較的高い水準で浸透していることがうかがえる。

(回答数：1,590名)



「ゼロカーボン北海道」実現に向けた意識調査



問：ゼロカーボンが何を目標※としているか知っていますか。

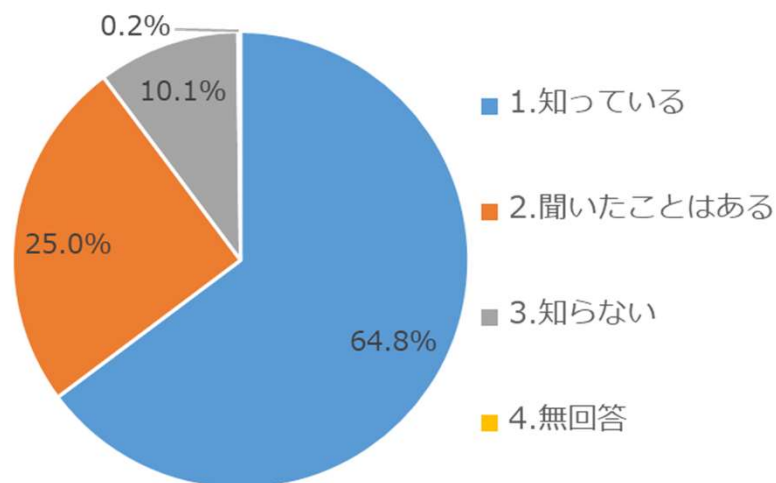
※二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量を森林などによる吸収量と均衡させて、実質ゼロとすることです。地球規模の課題である気候変動問題に解決に向けて、世界共通の長期目標とされています。

・ゼロカーボンの目標の認知度

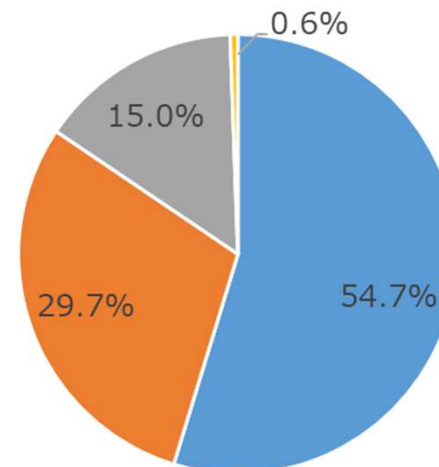
全体で、「知っている」64.8%、「聞いたことはある」25.0%で、**高い水準で浸透**していることがうかがえる。

一方**10～20代では**、「知っている」54.7%、「聞いたことはある」29.7%で、認知度が**やや低い傾向**がある。

全体(回答数：1,590名)



10～20代(回答数：360名)



「ゼロカーボン北海道」実現に向けた意識調査

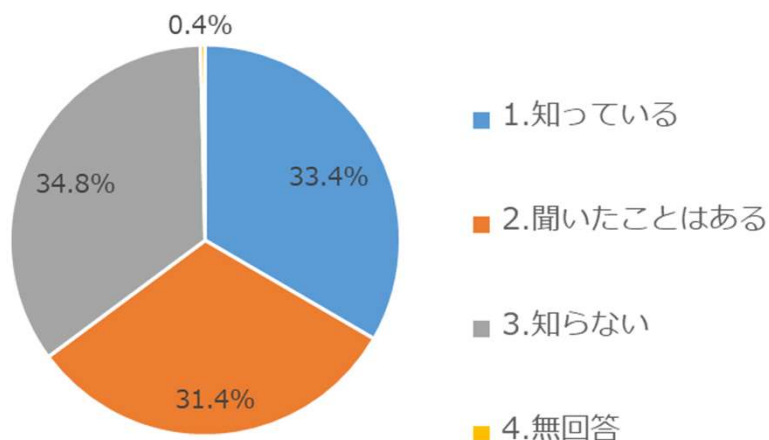
問：北海道は2050年にゼロカーボンを目指し、2030年度に温室効果ガス48%削減(2013年度対比)を目標としたことを知っていますか。

- ・北海道の削減目標の認知度

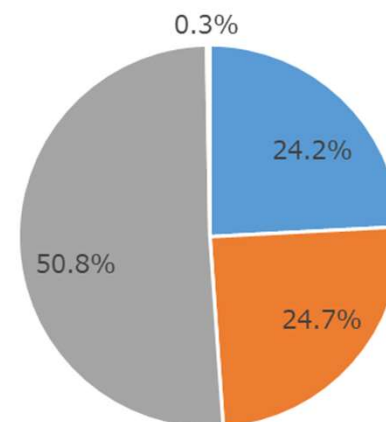
全体における認知度は「知っている」33.4%、「聞いたことはある」31.4%、「知らない」34.8%で、**三分した**。

ただし、10～20代では50.8%が「知らない」と回答しており、**若年層への浸透は低い傾向**が読み取れる。

全体(回答数：1,590名)



10～20代(回答数：360名)



ゼロカーボン北海道チャレンジプロジェクト



■ 2050年「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて、道民の皆様や民間事業者の方々に、脱炭素に向けたライフスタイル・ビジネススタイルの転換につながる取組を広く呼びかけ、出来ることからゼロカーボンの取組を一緒に実践していくプロジェクトです。

■ 9つの分類、32の取組、4つの重点プロジェクトで構成しております。

 <p>✓ 愛着ある服を長く大切に着よう ✓ 長く着られる服を選んでみよう ✓ 服をレンタル・サブスクしてみよう ✓ 着なくなった服は資源として回収に出そう</p>	<p>食</p>  <p>✓ 地元の食品や旬の食材を食べよう ✓ すく食べるものは「てまえどり」 ✓ 食品ロス削減！食事をおいしく残さず食べきろう ✓ 食材の買い方、保存方法を工夫しよう</p>	<p>住</p>  <p>① CO2排出量を知ろう</p> <p>✓ 住宅の住み替え時に北方型住宅2020やZEHの家を選んでみよう ✓ 節電に取り組もう ✓ 家電の買い換え時に省エネ家電を選ぼう ✓ 太陽光パネルを設置しよう</p>
<p>ごみ (廃棄物)</p>  <p>② プラスチックごみの削減、マイボトルを持ち歩こう</p> <p>✓ 海をきれいにしよう ✓ ごみ拾い運動に参加して街をきれいにしよう</p>	<p>教育</p>  <p>④ 環境の未来について考えよう</p> <p>✓ 子どもを通じて親子で学ぼう ✓ 家族で環境の取組をやってみよう</p>	<p>スポーツ & 健康</p>  <p>✓ 通勤・通学・レジャーでは、ウォーキングや自転車を利用してみよう ✓ 晴れた日は歩いて健康づくりをしよう ✓ できるだけ階段を使って体を動かそう</p>
<p>交通</p>  <p>✓ EV車を利用してみよう ✓ 自転車や公共交通機関を利用してみよう ✓ 車の買い替え時に次世代自動車を選んでみよう ✓ エコドライブを実践してみよう</p>	<p>森林</p>  <p>③ 木を植えて、育てて、楽しもう</p> <p>✓ 森林散策でリフレッシュしよう ✓ 暮らしに木を取り入れよう</p>	<p>ビジネス</p>  <p>① CO2排出量を知ろう</p> <p>✓ 紙の使用を削減しよう ✓ ノーマイカー通勤、ノー残業デーを進めよう ✓ 在宅勤務やワーケーションに取り組もう</p>



先生 それも対策としては重要です

▲ゼロカーボン教育動画

① CO2排出量を知ろう

✓ CO2排出量見える化アプリ(家庭向け)を作成中

② プラスチックごみの削減、マイボトルを持ち歩こう!

< 中間総括 >

- ✓ 包括連携協定を締結しているコープさっぽろ様の事業において、ペットボトル回収機の実演を実施
- ✓ 各(総合)振興局においても「Hokkaido海のクリーンアップ大作戦」等イベントでゼロカーボンの普及啓発
- ✓ ゼロカーボン戦略課のホームページにてイベント実績(参加人数約13,000人)を公表(Twitter発信)
- ✓ 函館や苫小牧等全道8箇所で「食べるたいせつフェスティバル」を開催しゼロカーボンの普及啓発

ゼロカーボン北海道チャレンジプロジェクト



③ 木を植えて、育てて、楽しもう！

<中間総括>

- ✓ 北海道木育フェスタ2022の一環として「第72回北海道植樹祭」にて「ゼロカーボン北海道」のブースを出展し、広くPR
- ✓ 普及啓発資材作成によるPR強化
- ✓ ゼロカーボン戦略課のホームページにて実績報告済み（Twitter発信）

④ 環境の未来について考えよう！

<中間総括>

- ✓ 高校生の探究学習の支援として、ゼロカーボン北海道の普及啓発を実施。（実績：参加延人数485名）
- ✓ 学習教材となる動画を作成し公開（全5話中1～3話）
- ✓ 先進的な取組の視察を行うツアー実施（10月15日上士幌 10月22日石狩）

『観て、聞いて、考える』パスツアーに参加してみませんか？
ゼロカーボン北海道の実現に向けた取組を知らう @上士幌町
ゼロカーボンってなに？
 地球温暖化の原因となっているCO₂（二酸化炭素）を削減する重要な取り組みとして、削減、削減、削減。削減を繰り返すことで、削減を実現することができるとされています。下の写真は「ゼロカーボン」の取り組みがわかるようになっています。
 『ゼロカーボン』の実現に向けた取組パスツアーにてご紹介いたします。
 2022 **10/15 SAT**
 申込期限 **10/7 月**
 【上士幌町について】
 ● 北海道十勝地方の北端、日本一広い国立公園である大雪山国立公園の山麓に位置し、町の約9割が自然環境に囲まれています。
 ● 産業は大規模の農業を主体とする。農業の発展と林業の一次産業（資源）の活用、環境と調和のとれたまちづくりが推進されています。
 ● 上士幌町は「ゼロカーボン」の理念を、その町の環境資源を活用し、健康・環境・観光・子育て・教育の7つの分野に活かす取り組みをしています。

2022.10.15 SAT
「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた取組を知らう @上士幌町

時間	札幌駅 出発	上士幌町 到着
8:00~		
11:00~		専攻駅発
11:50~12:50	朝食休憩(道の駅かみしほる)	
13:00~13:20	オリエンテーション(上士幌町 生涯学習センターわっか)	
13:40~15:35	【見学】 ナイター高原から一帯(ナイターハウス) びいばす建築(航空公園内寄道) 再生可能エネルギーの活用施設(上士幌町びいばすプラント) 買い物支援ドローン配達(上士幌町小学校)	
15:45~16:15	1日目の振り返り・交流(生涯学習センターわっか)	
~17:05		専攻駅 解散
~19:10	札幌駅 解散	

※当日の参加費は無料です。
 ※参加費が不可の場合は、参加費を別途お申し込みください。
 ※参加費は当日現金で徴収いたします。

※お申し込みは、お申し込みフォームからお願いいたします。
 ※お申し込みは、お申し込みフォームからお願いいたします。

主催 環境省 環境政策推進課 環境政策推進課 環境政策推進課
 協賛 北海道 環境政策推進課 環境政策推進課 環境政策推進課
 協賛 北海道 環境政策推進課 環境政策推進課 環境政策推進課
 協賛 北海道 環境政策推進課 環境政策推進課 環境政策推進課



▲ゼロカーボン動画ニセコ町編

URL : https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/zcs/ecosafety/challenge_http/